

活動歴報告書

（令和4年4月から令和5年3月まで）

活動内容総括表

活動概要	
①	<p>地域での地球温暖化防止活動支援事業 <環境省補助事業></p> <p style="text-align: right;">実施期間：2022年度</p> <p>温対法が定める県センターの役割を果たすため、日常生活での温室効果ガスの排出実態の把握や調査、温暖化防止活動推進員への支援、地球温暖化に関する啓発や広報を実施するとともに、地域の関係者との連携と連絡調整を行い、低炭素社会建設につながる活動基盤の形成に取り組みました。</p> <p>(2) 温室効果ガスの排出実態の把握、分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各種イベント開催時に、環境意識に関するアンケートを実施しました <ul style="list-style-type: none"> ◆313件の回答を集計分析し、事業実施事務局宛に提出しました。 <p>(3) 推進員の支援、連携、調査及び啓発・広報</p> <ul style="list-style-type: none"> ○国民運動として環境省が展開する「クールチョイス」賛同者獲得に向けた啓発活動を行いました。 <ul style="list-style-type: none"> ◆個人 293人／団体0団体の賛同を得ました。 ○和歌山県地球温暖化防止活動推進員総会 開催 <ul style="list-style-type: none"> 学習研修会を開催しスキルアップを図りました [実施日：2023年2月26日] @和歌山市南コミュニティセンター4F 活動室大及びオンライン <p>(4) 地球温暖化対策の現状、進捗状況に関する啓発・広報</p> <ul style="list-style-type: none"> ○一般企業と共催の啓発イベントや、小学校、婦人団体での学習会などを開きました <ul style="list-style-type: none"> [2022年 6月24日] 出張授業@ジオパーク [2022年 7月14日] 出張授業@あやの台小学校 [2022年11月 8日] 出前授業@田辺市立新庄中学校
①	<ul style="list-style-type: none"> [2022年11月12日] 出前授業@南紀熊野ジオパーク [2022年11月19日] ふれあい人権フェスタ出展@和歌山市 [2022年12月12日] 環境出前授業@和歌山市立直川小学校 <p>○動画配信サイト「和くらす」の企画・運営を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○和歌山の持続可能な取組紹介番組「和くらす」の更新 (YouTube) ○取材・撮影・編集・配信・動画1本公開 「SDGs+地球温暖化」eラーニング&口座

	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校での出前授業 サステナブル・イベント支援&アンケート調査 ○ 各地イベントでの COOL CHOICE の広報・啓発活動 ○ 環境意識に関するアンケート調査 ○地域のイベント会場で推進員らが啓発活動を実施しました [実施日：2022年6月19日] 環境祭2022@紀の川市ふるさとセンター小ホール (5) 民間の団体等における地球温暖化防止活動の実態把握及び活動支援 ○県内市民団体の温暖化防止への関心や活動実態を把握するためのアンケートを実施しました 												
	<p>和歌山県草の根運動推進事業 <和歌山県委託事業></p> <p style="text-align: right;">実施期間：2022 年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域協議会等の取り組みへの支援 <ul style="list-style-type: none"> ◆各種イベントへの出展等を支援(新型コロナウイルス拡大を鑑みつつ実施) ○和歌山県温暖化対策情報誌『わおん通信 (1,800部、年4回発行) を編集しました <ul style="list-style-type: none"> ◆第45号(夏)、第46号(秋)、第47号(冬)、第48号(春) ◆バックナンバーは WeNET サイト内にて公開中 ○推進員養成講座&推進員スキルアップ講座を開催 <table style="margin-left: 40px; border: none;"> <tr> <td style="padding-right: 20px;">2022年6月25日</td> <td>@那智勝浦</td> </tr> <tr> <td>2022年7月30日</td> <td>@和歌山市</td> </tr> <tr> <td>2022年8月27日</td> <td>@田辺市</td> </tr> <tr> <td>2022年9月3日</td> <td>@橋本市</td> </tr> <tr> <td>2022年9月10日</td> <td>@有田川町</td> </tr> <tr> <td>2022年9月17日</td> <td>@紀の川市</td> </tr> </table> <p>*新たに2名の地球温暖化防止活動推進員が委嘱されました。</p>	2022年6月25日	@那智勝浦	2022年7月30日	@和歌山市	2022年8月27日	@田辺市	2022年9月3日	@橋本市	2022年9月10日	@有田川町	2022年9月17日	@紀の川市
2022年6月25日	@那智勝浦												
2022年7月30日	@和歌山市												
2022年8月27日	@田辺市												
2022年9月3日	@橋本市												
2022年9月10日	@有田川町												
2022年9月17日	@紀の川市												

③ 「おもしろ環境まつり」企画・運営等委託事業 <和歌山県委託事業>

実施期間：2022 年度

(1) 日時

開催日時：令和4年12月3日(土) 11:00~16:00

(2) 場所

和歌山市立市民体育館(和歌山市土入318番地の1)

(3) 目的

地球温暖化をはじめとした環境問題に関し、日頃から取り組んでいる県内の民間団体等の取組を結集し、団体間の横の繋がり構築を促進するとともに、子供たちを中心に楽しみながら学ぶ場を提供することで、環境保全活動の普及啓発を図り、第5次和歌山県環境基本計画が示す「将来にわたり笑顔と活気と魅力にあふれる和歌山～地球環境、自然環境及び生活環境が適切に保全され、豊かな環境がもたらす本県の魅力が地域の活性化につながっている持続可能な社会～」の実現に寄与することを目的とする。

(4) 概要

- ◆6つのテーマ、気候、エネルギー、生き物、3R、防災、食と水に関する体験型の出展を実施。
- ◆YouTubeにてライブ配信：11:50~16:00、アーカイブ動画を公開。
- ◆公式WEBサイト公開期間：令和4年12月1日(水)~令和5年3月31日(木)

(5) イベント参加者数

◆当日来場者数	355	人
◆ブース出展参加者数	145	人
◆ステージ等参加者数	66	人
	計	566 人
◆オンライン生放送・動画観覧者数	440	人

(2023年1月31日時点)

合計 1006 人

(6) 実行委員会の実施 (計8回)

- ・令和4年 7月14日 (木) 第1回
- ・令和4年 8月 9日 (火) 第2回
- ・令和4年 9月 1日 (木) 第3回
- ・令和4年 9月29日 (木) 第4回
- ・令和4年10月20日 (木) 第5回
- ・令和4年11月 5日 (土) 第6回
- ・令和4年11月24日 (木) 第7回
- ・令和4年12月22日 (木) 第8回

④ 海洋プラスチックごみ対策を主体とした環境保全教育事業 <和歌山環境保全公社委託事業>
実施期間：2022 年度

海洋プラスチックごみを含む廃棄物全般の実態を理解する機会をつくり、インターネット上のサービスを中心に啓発展開した。専用 WEB サイトにて、学習教材コンテンツの発信、参加者の継続的な自主活動につながるコミュニティの場を提供し、海洋保全への関心の高まりと実践者の活動記録への評価、成果の共有を図った。また、小学校の授業時間内で動画とフィールド学習の実践的な取組を展開し、学習指導の提案内容を固めた。

○教育内容の策定と企画立案

- ◆小学校を対象にした、環境学習プログラムの開発
- ◆授業内で、うみわかまもる動画を視聴用教材として使用
- ◆海洋環境学習の専門講師を派遣し、海洋問題のポイントについて解説

○広報・募集および受付

◆市民団体・公益団体主催イベントの支援

広報展開のためビーチクリーン活動団体の取材&支援を行った

- *2022 年 7 月 18 日 浜の宮海水浴場@和歌山市[主催]
- *2022 年 10 月 2 日 片男波海水浴場@和歌山市[主催]
- *2022 年 10 月 24 日 友ヶ島@和歌山市[支援]
- *2023 年 2 月 21 日 産湯海岸@日高町[支援]

◆うみわかまもるプロジェクト こども隊員任命式・次年度募集イベントを開催
本プロジェクトに参加および活動した会員を対象に任命式を開催。

- *2023年3月12日(日)
- *てとこと市@本町公園(和歌山市北桶屋町7)

◆広報活動の実施

- ・和歌山バスへのラッピング広告の企画&制作(和歌山市運行の路線バス2台)
- ・各種イベントで紹介チラシ(まもる型のカード)配布(発行:3,500部)
- ・うみわか会員登録者へTシャツを進呈(配布:73枚)
- ・活動継続者用のピンバッジ作成(配布:28個)
- ・新聞広告掲載(「環境月間特集企画」 ニュース和歌山/読売新聞 和歌山版)

○制作物・成果物

◆公式 WEB サイト (<https://umiwaka.net/>) の更新

会員制サイトとして運用し、実践者が活動レポートを投稿し訪共有できるしくみで運用した。投稿内容は未登録でも閲覧可

【会員登録】 248名(2023-03-17現在)

- イベント情報、および活動レポートの掲載(並行し SNS 発信)
- 新コンテンツの紹介(かみしばい/漫才動画)
- 新規登録者の募集および、メンバー管理
- 会員向けメールマガジンの発行(主にイベント開催情報)

◆保全活動を啓発するコンテンツの制作

本プロジェクトのマスコットキャラクターを制作し、ストーリー展開による動画制作および配信を行った。「うみわかまもる」(YouTu be)

<https://www.youtube.com/channel/UCxA1e108ueyIWLWMROh1TqQ>

*2022年4月1日～2023年3月31日（事業期間以降も継続運用）

【チャンネル登録】77／再生回数5,445回（総再生時間 171.1時間）

- ・主に活動レポート動画をアップロード
- ・イベント会場で紹介動画の再生

【コンテンツリスト】

- ・コマーシャル動画：1作品（2分間CMとしてチャンネルトップで自動再生）
- ・メイン動画：6作品（事業テーマをシリーズで展開）
- ・サブ動画：13作品（キャラクター誕生／活動レポート他）

◆SNSサイトの運用&更新

*フェイスブック <https://www.facebook.com/umiwakamamoru/>

*インスタグラム <https://www.instagram.com/umiwakamamoru/>

⑤ 食品ロス削減推進事業 <和歌山環境保全公社委託事業>

実施期間：2022 年度

食品の調達と廃棄行動の追跡調査を行った。そこから得られた様々な課題点を検証し、解決に結びつく具体例やアイデアを取りあげ、情報発信した。また、県民を中心としたアンケート調査を行い、共通する課題への解決につながるヒントや情報について啓発を行った。

○食品ロス削減「チャレンジ」モニター調査

■予備調査の実施

①和歌山県在住者に対し、アンケート調査を実施。

②民間のオンラインアンケート調査システムを利用し同サービスの県内登録者の中から「食品ロス対策の取組未経験者」を抽出。

■本調査の実施

前年度の「食品の調達と廃棄行動に関するアンケート調査」と今年度の予備調査の考察から、有効性の高い食品ロス対策を検討した結果、普段の行動が大きく変化しない内容が受け入れられやすい可能性が示唆された。

○ イベント開催&出展による啓発活動

■啓発グッズの制作

「もったいないをお知らせ」賞味期限が視覚的にわかるノベルティ（マスキングテープと付箋）の試作品を制作

■7/10 てとこと市@和歌山市【出展】

■8/14 てとこと市@和歌山市【出展】

■9/11 てとこと市@和歌山市【出展】

■9/18 Beachside Purification Shiogori@田辺市【出展】

■10/9 My マルシェ@海南【出展】

■10/9 てとこと市@和歌山市※雨天のため出展中止

■10/28 リアルもったいないキッチン@日高【主催】

■10/29 関西広域連合プラスチックごみゼロ&食品ロス削減啓発イベント@京都【出展】

■11/13 てとこと市@和歌山市※雨天のため出展中止

■11/13 てとこと市@和歌山市※雨天のため出展中止

■11/26 コープ自然派おおさか和歌山センターおひろめフェスタ@和歌山市【出展】

■12/3 おもしろ環境まつり【出展】

■1/16, 18 「食と暮らし座談会」【主催】

食品ロス対策についての情報収集、課題点の共有と有効な対策に関する情報提供

■2/27 リアルもったいないキッチン@和歌山市【主催】

■3/6 リアルもったいないキッチン@日高【主催】

○事業全体の情報発信

■ 食品ロス削減コンテンツ制作&配信による啓発

● 音声配信コンテンツ（5分程度）の作成、配信

● 「note」による情報発信（6月7日アカウント取得、運用開始）

⑥	<p>わかやまクリーンプロジェクト <JT 委託事業></p> <p style="text-align: right;">実施期間：2021 年 10 月～継続中</p> <p>県内各地の海や川などを中心とした保全活動への参加者を増やすためのユニークなイベントの企画、運営。また活動実績をレポート&公開し、関心と賛同者が増えることによって、現状把握と自主的な保全活動がより活発化し、恒常的な動きとなることを目指していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各地の団体とクリーン活動を共催（面展開） 県内の複数の地域とネットワーク ○ ドキュメンタリー動画上映（実態把握） 「プラスチックの海」など各地で上映 ○ LINE、Instagram での配信（参加募集促進） 開催情報を公開 ○ クリーン活動用フラッグ制作（活動見える化）
⑦	<p>SAVEJAPAN プロジェクト <日本 NPO センター委託事業></p> <p style="text-align: right;">実施期間：2021 年 10 月～継続中</p> <p>和歌山県の準絶滅危惧種に指定されているオオムラサキの生態系をとおり、生息地である“森”の多様性を学び、生物が互いに関わりながら生息できる環境づくり、希少生物種の保全活動をおこないます。小学高学年から大人までを参加対象として、世代を超えた交流を通じて持続可能な取り組みに発展していくことを目的とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「オオムラサキ探検隊！ 出動！」 イベント共催 ○ 事業継続中につき、最終的な取りまとめは次期活動報告にて掲載予定

⑧ 理事会活動、組織の維持拡大に係る諸活動・対外活動

実施期間：2022 年度

○理事会活動

- ◆今年度は4回開催し、これまでの団体活動全体の成果とふりかえりを行い、課題点と具体策について活発な意見が交わされました。
- ◆関係団体が各々で抱える課題点、WeNET との連携を行えるしくみで発展的な展開を行うことが話し合われました。

○組織の維持拡大

- ◆個人会員は前年度比で運営会員1増、一般会員2減。団体会員及び事業者が運営・一般とも増減なし。全体で1減となりました。

○対外活動・広報活動

- ◆県環境表彰選考委員等、環境市民団体を代表し引き続き積極的な役割を担いました。また、地方自治体、森林組合や農協等の職能団体、企業等と積極的に連絡を取り合い、協力協同の輪を広げました。
- ◆ネットワーク組織としてさらに有効な情報発信の手段を用いることが求められます。
- ◆今後の収益化に向けた根本的な運営方法の検討が引き続き課題となっています。